

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【資産、負債、純資産の状況】

(単位：億円)

	2012年度 (2012年3月31日)	2013年度 第3四半期 (2013年12月31日)	前年度末比	2012年度 第3四半期 (2012年12月31日)
流動資産	17,222	19,493	2,270	17,006
（現金及び預金並びに有価証券）	(3,049)	(3,611)	(562)	(3,191)
（受取手形及び売掛金）	(8,959)	(9,163)	(204)	(7,786)
（たな卸資産）	(3,230)	(4,147)	(916)	(3,997)
固定資産	11,980	12,512	532	11,744
（有形固定資産）	(6,184)	(6,274)	(90)	(6,082)
（無形固定資産）	(1,873)	(1,892)	(19)	(1,898)
（投資その他の資産）	(3,922)	(4,344)	(422)	(3,763)
資産合計	29,203	32,005	2,802	28,751
流動負債	15,685	15,861	176	14,467
（支払手形及び買掛金）	(5,667)	(6,201)	(534)	(5,458)
（短期借入金及び1年内社債）	(2,897)	(2,757)	(△139)	(2,894)
（事業構造改善引当金）	(640)	(275)	(△364)	(198)
固定負債	5,993	7,895	1,901	6,775
（社債及び長期借入金）	(2,452)	(4,208)	(1,756)	(2,572)
負債合計	21,678	23,756	2,078	21,243
株主資本	8,255	8,280	24	8,102
その他の包括利益累計額	△2,015	△1,343	671	△1,839
少数株主持分	1,283	1,311	27	1,244
純資産合計	7,524	8,248	724	7,507
負債純資産合計	29,203	32,005	2,802	28,751

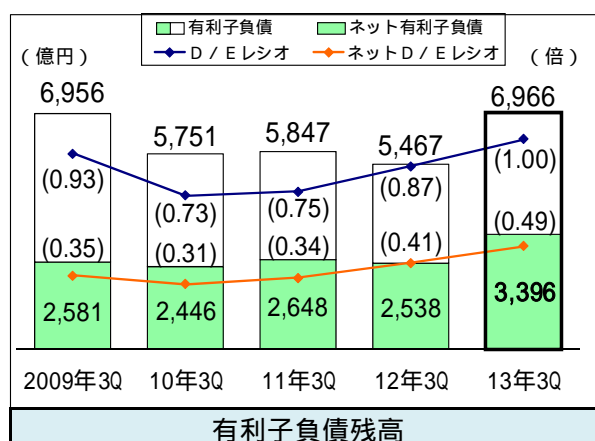
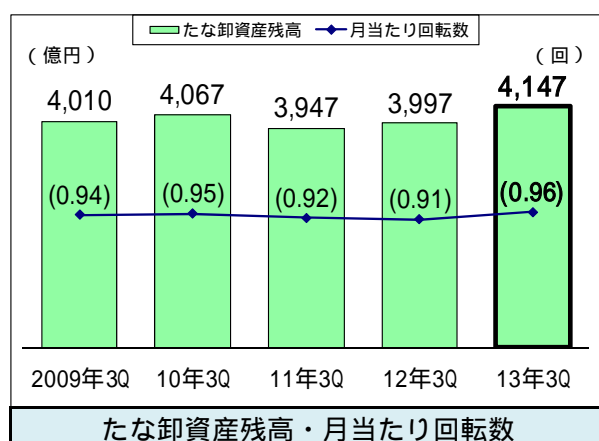
【キャッシュ・フローの状況】

(単位：億円)

	2012年度 第3四半期累計 (2012年4月1日～ 2012年12月31日)	2013年度 第3四半期累計 (2013年4月1日～ 2013年12月31日)	前年同期比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	206	71	△134
（税金等調整前四半期純利益）	(△865)	(221)	(1,087)
（減価償却費及びのれん償却額）	(1,435)	(1,355)	(△80)
（引当金の増減額（△は減少））	(102)	(△427)	(△530)
（売上債権の増減額（△は増加））	(1,363)	(209)	(△1,154)
（たな卸資産の増減額（△は増加））	(△643)	(△853)	(△209)
（仕入債務の増減額（△は減少））	(△832)	(205)	(1,037)
（法人税等の支払額）	(△181)	(△366)	(△185)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,228	△865	362
（有形固定資産の取得による支出）	(△800)	(△824)	(△23)
（無形固定資産の取得による支出）	(△437)	(△463)	(△26)
（投資有価証券の売却による収入）	(11)	(160)	(148)
（事業譲渡による収入）	(102)	(108)	(6)
（その他）	(△104)	(153)	(257)
I+IIフリー・キャッシュ・フロー	△1,022	△794	227
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,243	1,353	109
（借入金の純増減額（△は減少））	(1,556)	(900)	(△655)
（社債の発行及び償還）	(51)	(600)	(548)
（配当金の支払額）	(△230)	(△26)	(203)
IV 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,929	3,569	640

(注) 2012年度第3四半期、2012年度第3四半期累計及び2012年度の数値については、改訂IAS第19号適用により遡及修正を行っております。

資産、負債、純資産の状況



(注) 月当たり回転数は、第3四半期累計の売上高÷期中平均たな卸資産残高÷9により算出しております。なお、期中平均たな卸資産残高は各四半期末のたな卸資産残高の平均残高を使用しております。

当第3四半期末の総資産残高は3兆2,005億円と、前連結会計年度(以下、前年度)末から2,802億円増加しました。為替レートが円安に転じたことにより約1,400億円増加しました。流動資産は1兆9,493億円と前年度末から2,270億円増加しました。たな卸資産は4,147億円と、円安による影響や今後の売上に対応するためにサービスビジネスを中心に前年度末から916億円増加しました。資産効率を示す月当たり回転数は0.96回と、前年同期末から0.05回改善しました。パソコンや電子部品を中心にたな卸資産の効率化が進んだことに加え、マイコン・アナログ事業の譲渡影響がありました。固定資産は1兆2,512億円と、前年度末から532億円増加しました。投資その他の資産は4,344億円と、株価の上昇により投資有価証券が増加したことなどにより422億円増加しました。

負債残高は2兆3,756億円と、前年度末から2,078億円増加しました。円安影響により支払手形及び買掛金は増加しましたが、L S I事業及び海外事業等に係る事業構造改善費用の支払いにより事業構造改善引当金が減少しました。有利子負債残高は6,966億円と、前年度末から1,616億円増加しました。普通社債の償還や短期借入金の返済のため普通社債800億円を発行したほか、運転資金の一部を借入金で調達したことなどによります。これによりD/Eレシオは1.00倍と前年度末より0.14ポイント悪化し、ネットD/Eレシオは0.49倍と前年度末から0.09ポイント悪化しました。

純資産は8,248億円と、前年度末から724億円増加しました。その他の包括利益累計額が円安の進行や株価の上昇により671億円増加したことなどによります。自己資本比率は21.7%と、前年度末から0.3ポイント増加しました。

(単位:億円)

	2012年度 (2013年3月31日)	2013年度 第3四半期 (2013年12月31日)	前年度末比	2012年度 第3四半期 (2012年12月31日)
現金及び現金同等物の期末残高	2,866	3,569	703	2,929
有利子負債の期末残高	5,349	6,966	1,616	5,467
ネット有利子負債の期末残高	2,483	3,396	913	2,538
自己資本	6,240	6,936	696	6,262
D/Eレシオ	0.86倍	1.00倍	0.14倍	0.87倍
ネットD/Eレシオ	0.40倍	0.49倍	0.09倍	0.41倍
株主資本比率	28.3%	25.9%	2.4%	28.2%
自己資本比率	21.4%	21.7%	0.3%	21.8%

(注)1. D/Eレシオは、有利子負債の期末残高÷自己資本により算出しております。
 2. ネットD/Eレシオは、(有利子負債の期末残高-現金及び現金同等物の期末残高)÷自己資本により算出しております。
 3. 2012年度第3四半期及び2012年度の数値については、改訂IAS第19号適用により遡及修正を行っております。この結果、自己資本が2012年度第3四半期は1,131億円、2012年度は1,573億円減少しております。D/Eレシオなども修正しております。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期(累計)の営業活動によるキャッシュ・フローは71億円のプラスとなりました。前年同期からは134億円の収入減となりました。事業構造改革や人事施策効果により税金等調整前四半期純利益が改善しましたが、LSI事業及び海外事業等に係る事業構造改善費用の支払いがあったほか、運転資本が増加したことなどによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは865億円のマイナスとなりました。データセンター関連を中心とした設備投資により有形固定資産の取得で824億円支出したほか、ソフトウェアを中心に無形固定資産の取得で463億円支出しました。投資有価証券の売却による収入や資金運用目的の定期預金の満期による収入を計上し、前年同期からは362億円の支出減となりました。

営業活動及び投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは794億円のマイナスと、前年同期からは227億円の支出減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,353億円のプラスとなりました。運転資金の一部を短期借入金で調達したほか、前年度に英国子会社が有する年金基金への特別掛金の拠出に係る資金として調達した短期借入金を返済し、普通社債や長期借入金への借換えを行いました。前年同期からは109億円の収入増となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は3,569億円と、前年度末からは723億円増加しました。

年金の状況

退職給付の未認識債務のうち、海外制度の1,573億円をその他の包括利益を通じて、2013年度期首に一括認識しました。国内制度についても2013年度末に認識します。

また海外制度の数理計算上の差異に係る償却額は、その他の包括利益からの振替額です。

(単位:億円)

	未認識債務(オフバランス)		償却費	
	2012年度 (2013年3月31日)		2013年度 第3四半期累計 (2013年4月1日~ 2013年12月31日)	
	(遡及修正前)	(遡及修正後)		その他の包括利益 からの振替額
計	4,661	3,087	328	130
国内	3,087	3,087	197	-
海外	1,573	-	130	130

(注) 償却費は、欧州子会社の退職給付制度の一部パイアウト等に伴う一括償却額(45億円)を除いたものです。

